



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月7日

上場会社名 株式会社 ユナイテッドアローズ 上場取引所 東
コード番号 7606 URL <http://www.united-arrows.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 CEO (氏名) 松崎 善則
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 CFO (氏名) 中澤 健夫 TEL 03-6804-2820
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	38,190	7.6	2,534	△8.4	2,690	△10.3	1,463	△17.0
2025年3月期第1四半期	35,495	10.4	2,768	10.6	2,999	8.4	1,763	△2.0

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,532百万円(△12.0%) 2025年3月期第1四半期 1,741百万円(△2.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	53.00	—
2025年3月期第1四半期	63.90	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	69,004	38,078	55.2	1,379.22
2025年3月期	70,142	37,821	53.9	1,369.92

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 38,078百万円 2025年3月期 37,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	17.00	—	46.00	63.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	20.00	—	54.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,677	9.8	9,000	12.7	9,034	5.8	5,084	18.7	184.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	30,213,676株	2025年3月期	30,213,676株
2026年3月期1Q	2,605,286株	2025年3月期	2,605,286株
2026年3月期1Q	27,608,390株	2025年3月期1Q	27,596,090株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 4 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかに回復傾向にあるものの、アメリカの政策動向や地政学リスクの高まりによる世界経済への影響が懸念される等、先行き不透明な状況が続いています。衣料品小売業界は、賃上げによる消費拡大期待がある一方、原材料や人件費などのコスト上昇が継続するとともに、恒常的な物価上昇による消費マインドの下振れリスクやインバウンド需要の減速がみられるなど、厳しい経営環境にあります。

このような状況の下、当社は2033年3月期を最終年度とする長期ビジョン「美しい会社ユニテッドアローズ、真善美を追求し続けることでサステナブルな社会の実現に貢献し、お客様に愛され続ける高付加価値提供グループになる」とともに、その達成を目指して2026年3月期を最終年度とする中期経営計画「感動提供 お客様と深く広く繋がる」を策定し、3つの戦略を推進しています。

中期経営計画最終年度となる2026年3月期は「新しい価値提供を加速する」を経営方針に掲げ、3つの戦略により長期ビジョンと中期経営計画の実現を目指しています。

1つ目のUA CREATIVITY戦略では、既存事業の成長拡大、ブランド力の強化、(株)コーエンの再成長に向けて取り組んでいます。

既存事業の成長拡大では、商品クオリティ向上に伴う価格設定の最適化が進展しつつ、買上客数が増加したことで、単体の小売+ネット通販既存店売上高が前年同期比104.3%と伸長しました。マーケット別では、特に「グリーンレーベル リラクシング」を中心とするミッド・トレンドマーケットにおいて、前連結会計年度からの事業本部制への再編が寄与し、商品・販売・宣伝活動の好循環が高い成果につながっています。「ユニテッドアローズ」「ビューティー&ユース」等が属するトレンドマーケットでは、商品の付加価値に見合う価格が受け入れられ、小売既存店の客単価が前年同期より上昇し、小売+ネット通販既存店売上高も前年同期を超える水準で着地しました。

売上総利益率については、当社の強みであるオンオフ兼用衣料の安定的な需要増加や、服飾雑貨の拡充などによる定価販売売上の向上のほか、精緻な価格設定による原価率上昇の抑制が図れ、前年同期から+0.6ポイントの改善となりました。

ブランド力の向上に向けて、継続して宣伝販促活動を積極化しています。「ユニテッドアローズ」「ビューティー&ユース」では著名人を起用したプロモーション活動を展開し、「グリーンレーベル リラクシング」では前連結会計年度も支持を得ている「結論」シリーズの大型プロモーションを前年同期より増やしており、ブランド認知を広げるとともに、コンテンツの閲覧数獲得や経由売上等の実績につなげています。

株式会社コーエンは、在庫調達のコントロールにより売上総利益率が前年同期から改善したものの、商品の中率等の課題が残り減収となりました。在庫調達量の適正化を継続しつつ、商品面等の課題に向けた取り組みを進めます。

2つ目のUA MULTI戦略では、業容拡大に向けた事業開発やグローバル展開の拡大によって、当社の価値提供の領域を広げ、お客様層を拡大させることを目指しています。

新たなお客様層の拡大やテイスト軸の課題解決に向けて、今春に韓国発ライフスタイルセレクトショップ「NICE WEATHER (ナイスウェザー)」を日本で初出店するとともにネット通販サイトを開設したほか、自立した女性に向けた「conte (コンテ)」の4店舗目となる実店舗を出店するなど、新規事業の展開を着実に進めています。「ATTISESSION (アティセセッション)」、「conte (コンテ)」、「OSOI (オソイ)」等、現中期経営計画期間中に開発した新規事業に加えて、「CITEN (シテン)」の既存店成長と新店も売上増加に貢献しています。

グローバル展開の拡大に向けて、2025年1月に出店した中国大陸初の直営店を足掛かりに、中国大陸での事業拡大を目指して準備を進行しています。

3つ目のUA DIGITAL戦略では、OMO（※1）の推進とサプライチェーンの最適化を軸に取り組んでいます。

OMOの推進では、引き続き新会員制度が順調に稼働しており、稼働会員数（※2）や会員維持率（※3）等の指標が良化しています。

サプライチェーンの最適化では、新商品管理基幹システムが2025年4月より稼働しています。商品発注から物流倉庫への納品に至る工程が可視化されることで調達コストの抑制を図るほか、各店舗やネット通販サイトへの在庫配分の精度が向上することで販売機会ロスの縮小や物流コストの低減等が見込めます。

(※1) OMO：Online Merges with Offlineの略。オンラインとオフラインの融合を指す。

(※2) 稼働会員数：直近1年以内にお買い上げいただいた会員数を指す。

(※3) 会員維持率：2年連続でお買い上げいただいた会員様の比率を指す。

出退店については、トレンドマーケットで4店舗の出店、ミッド・トレンドマーケットで4店舗の出店を実施した結果、当第1四半期連結累計期間末の小売店舗数は219店舗、アウトレットを含む総店舗数は246店舗となりました。

連結子会社の状況については、株式会社コーエン（決算月：1月）は減収、海外子会社の台湾聯合艾諾股份有限公司（決算月：1月）は増収となり、悠艾（上海）商貿有限公司（決算月：12月）は当第1四半期連結累計期間より売上を計上しております。出退店については、株式会社コーエンは2店舗の出店により当第1四半期連結累計期間末の店舗数は76店舗、台湾聯合艾諾股份有限公司は3店舗の出店により同期間末の店舗数は13店舗、悠艾（上海）商貿有限公司は1店舗の出店により同期間末の店舗数は1店舗となっています。

以上により、グループ全体での新規出店数は14店舗、当第1四半期連結累計期間末の店舗数は336店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比7.6%増の38,190百万円となりました。売上総利益は前年同期比8.7%増の21,102百万円となり、売上総利益率は前年同期差0.6ポイント増の55.3%となりました。販売費及び一般管理費は、宣伝強化による宣伝費の増加、賃上げおよび人員増に伴う人件費の増加、出店増による減価償却費の増加および、売上増加に伴う変動費の増加などにより、前年同期比11.6%増の18,567百万円、売上高構成比は前年同期差1.7ポイント増の48.6%となりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間の営業利益は2,534百万円（前年同期比8.4%減）、経常利益は2,690百万円（前年同期比10.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,463百万円（前年同期比17.0%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して1,363百万円(3.0%)減少の43,453百万円となりました。これは、商品が1,065百万円増加した一方、現金及び預金が1,503百万円、未収入金が1,054百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して225百万円(0.9%)増加の25,551百万円となりました。これは、店舗の出店や物流倉庫の設備増強などにより有形固定資産が1,479百万円増加した一方、繰延税金資産が602百万円減少したことなどによります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して1,719百万円(6.2%)減少の26,048百万円となりました。これは、短期借入金が5,272百万円増加した一方、未払金が2,852百万円、未払法人税等が2,237百万円、賞与引当金が1,334百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して324百万円(7.1%)増加の4,877百万円となりました。これは、店舗の出店により資産除去債務が134百万円増加したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して256百万円(0.7%)増加の38,078百万円となりました。これは、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により1,463百万円増加した一方、配当金の支払により1,275百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の連結業績予想につきまして、2025年5月8日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,665	5,162
受取手形及び売掛金	185	92
商品	24,191	25,256
貯蔵品	539	649
未収入金	12,301	11,247
関係会社短期貸付金	3	3
その他	930	1,040
流動資産合計	44,816	43,453
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,919	6,420
機械及び装置（純額）	469	1,282
土地	569	569
建設仮勘定	230	65
その他（純額）	1,016	1,345
有形固定資産合計	8,205	9,684
無形固定資産		
ソフトウェア	1,663	5,032
ソフトウェア仮勘定	4,113	493
その他	28	27
無形固定資産合計	5,804	5,553
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	23	24
差入保証金	7,624	7,287
繰延税金資産	2,204	1,602
その他	1,464	1,401
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	11,314	10,313
固定資産合計	25,325	25,551
資産合計	70,142	69,004
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,636	10,462
電子記録債務	929	1,064
短期借入金	1,028	6,300
未払金	7,133	4,281
未払法人税等	2,633	396
賞与引当金	2,043	709
役員賞与引当金	48	11
資産除去債務	211	107
その他	2,103	2,714
流動負債合計	27,767	26,048
固定負債		
資産除去債務	4,407	4,541
株式給付引当金	92	107
その他	53	228
固定負債合計	4,552	4,877
負債合計	32,320	30,926

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,030	3,030
資本剰余金	4,538	4,538
利益剰余金	37,594	37,782
自己株式	△7,040	△7,040
株主資本合計	38,122	38,309
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△300	△231
その他の包括利益累計額合計	△300	△231
純資産合計	37,821	38,078
負債純資産合計	70,142	69,004

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	35,495	38,190
売上原価	16,083	17,087
売上総利益	19,412	21,102
販売費及び一般管理費	16,644	18,567
営業利益	2,768	2,534
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	57	161
受取賃貸料	3	1
持分法による投資利益	145	1
その他	40	20
営業外収益合計	247	185
営業外費用		
支払利息	1	6
賃貸費用	3	-
その他	11	23
営業外費用合計	17	29
経常利益	2,999	2,690
特別損失		
固定資産除却損	69	0
減損損失	125	298
本社移転費用	-	70
特別損失合計	194	370
税金等調整前四半期純利益	2,804	2,320
法人税、住民税及び事業税	695	257
法人税等調整額	344	599
法人税等合計	1,040	857
四半期純利益	1,763	1,463
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,763	1,463

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,763	1,463
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△22	69
その他の包括利益合計	△22	69
四半期包括利益	1,741	1,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,741	1,532
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,804	2,320
減価償却費	386	414
無形固定資産償却費	116	314
長期前払費用償却額	185	127
減損損失	125	298
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△466	△1,333
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12	△36
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	1	6
本社移転費用	-	70
売上債権の増減額 (△は増加)	338	1,002
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△124	△1,194
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△37	357
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,007	△1,033
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	449	△411
持分法による投資損益 (△は益)	△145	△1
その他	△143	85
小計	2,470	986
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△1	△6
移転補償金の受取額	136	-
本社移転費用の支払額	-	△124
法人税等の支払額	△456	△2,350
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,148	△1,494
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△444	△3,504
資産除去債務の履行による支出	△9	△95
無形固定資産の取得による支出	△656	△590
長期前払費用の取得による支出	△72	△232
差入保証金の差入による支出	△114	△98
差入保証金の回収による収入	5	430
関係会社長期貸付金の回収による収入	-	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,292	△4,088
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,654	5,272
配当金の支払額	△983	△1,188
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,670	4,083
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△8
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,530	△1,508
現金及び現金同等物の期首残高	6,486	6,655
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,017	5,146

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社グループは衣料品小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは衣料品小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。